

# ロボット溶接のチップ長寿命化

## 最新レーザ技術研究センター



斎名宗春社長

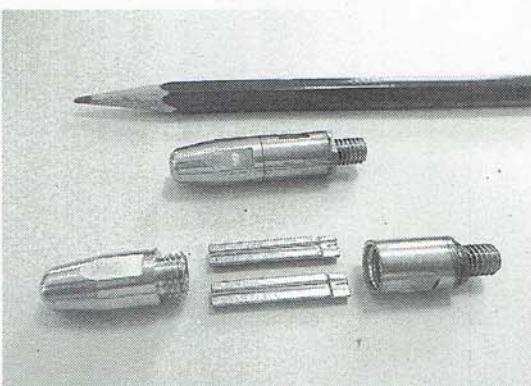
同社は、研究者として溶接・レーザーの研究に長年携わり、名古屋大学を定年退職した齊名社長が200

81)は、ロボット溶接の給電チップユニットを本格発売する。チップ先端部で通電する構造で、従来チップと比べ10~15倍長持ちする。自動車関連を中心に、年間1万台の販売を目指す。

(安城・片桐芳樹)

8年に設立した。今回の給電チップユニットは、製造現場で給電チップの長寿命化を求める声をもとに開発に取り組んだ。従来チップは通電部が一定せず、チップ内で発熱するため、摩耗のスピードが速かつた。

命化を実現した。大幸エンジニアリング(本社浜松市)と共同開発した。4年前に開発し、自動車部品メーカーなどで量産対応の実験を実施。改良を進めてきた。これまでの実績では、溶接電流200Aで



長寿命化を実現した給電チップユニット。チップ部分を半割れ型にしている

同社が開発した長寿命チップユニットは、チップ部を半割れ型にし、ばねで通電部が常に先端になるよう調整することによって長寿命化を実現した。大幸エンジニアリング(本社浜松市)と共同開発した。4年前に開発し、自動車部品メーカーなどで量産対応の実験を実施。改良を進めてきた。これまでの実績では、溶接電流200A以下の

チップの交換時間のロスも解消し、稼働率向上につながる。今後は、さらに大きな溶接電流に対応した長寿命チップユニットを開発したい」と話している。

## 長持ち10~15倍 年1万本販売めざす

レーザー加工の研究と開発を手掛ける最新レーザ技術研究センター(本社安城

市安城町、斎名宗春社長、電話0566-91-22



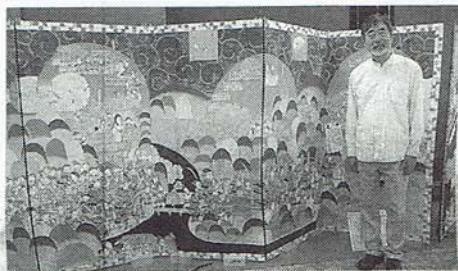
●三河支社  
岡崎市明大寺町  
寺東5-3  
鈴熊ビル  
電話 0564(52)2260  
FAX 0564(54)2336

●刈谷支局  
刈谷市相生町2-11佐藤会計ビル  
電話 0566(21)6106

●三遠支局  
豊橋市萱町21  
佐藤ビル3階  
電話 0532(54)2668  
FAX 0532(35)7100

ペン画家・柄澤照文氏の屏風展  
岡崎信金名古屋支店

【岡崎】岡崎信用金庫は25日、名古屋市中区の名古屋支店7階ホールで、ペン画家の柄澤照文氏による屏風(びょうぶ)展を開いた。



同支店の移転新築1周年記念として企画。「岡崎城下町」や「足助山車まつり」